

会津高原リゾート株式会社索道安全報告書

利用者の皆様へ

会津高原たかつえスキー場の＜2015－2016シーズン＞は、当社索道をご利用いただきましたお客様を安全に輸送するという意識を重視した結果、無事故で営業を終了することができました。来シーズンもご来場頂きます皆様が安心してご利用いただけますよう、全従業員一丸となり安全輸送に努めてまいります。

当社は、スキー場運営方針に「安全の確保」「お客様第一主義」を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の取組みや安全の実態について自ら振り返るとともに広くご理解頂くために公表するものであります。

会津高原リゾート株式会社

1.基本方針と安全目標

当社の「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

- ①一致団結して輸送の安全に努めます。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱をします。
- ⑤事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。
- ⑥情報は漏れなく迅速、正確に伝え透明性を確保します。
- ⑦常に問題意識をもち、必要な変革に果敢に挑戦します。

2. 安全目標

1. お客様第一主義
2. 輸送の安全確保

社長以下全従業員が目標達成に向け取り組みました。

3. 事故の発生状況とその再発防止措置

①索道運転事故（索道人身傷害事故）

ありませんでした。

②インシデント（事故の兆候）

ありませんでした。

③行政指導

ありませんでした。

④災害（地震・風雪・豪雪など）

強風、視界不良により一部リフトの運行停止がありました。

4. 輸送の安全確保のための取組み

①人材教育

シーズン営業前従事員に事故事例に基づく安全教育を実施しています。

また、毎年南会津広域消防署より講師を招き、救命講習を行なっております。

②リフト乗降場の安全の取組み

安全を確保するため初心者等の利用するリフトにおいては、降場に補助係を配置し対応しております。

③緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に従業員にて救助訓練を行なっております。

④安全のための投資と支出

安全の維持向上のため、専門業者の指導により施設修繕を行なっております。

2015－2016シーズン整備状況

場内押送クラッチ軸整備、支えい索交換、減速機オーバーホール、原動滑車交換、直結ブレーキユニット交換及び各リフト索輪、索受点検及び交換を実施しました。

5. 当社の安全管理体制

社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の事項に関する業務を統括する
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行なう業務を補助する

6. 利用者の皆様へのお願い

リフト乗車時の注意事項

- ア. リフト乗車時は、係員の指示に従ってください。
- イ. 乗り方・降り方に不安のあるお客様は、係員に申し出てください。
- ウ. 乗車中は、飛降りたり、搬器を揺らさないで下さい。
- エ. ウェアー、チケットホルダー等は、搬器に巻きつかないように注意して下さい。

以 上